



2022 ~ 2023 年度
東京江東ワイズメンズクラブブリテン

MAR 4

You'll never walk alone
~仲間とともに

東京江東クラブ会長 大原真之介

主題「輝かそう、あなたの光を」 スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

国際会長 ウルリック・ラウリドセン (デンマーク)

「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)

「未来に向けて今すぐ行動しよう」

東日本区理事 佐藤重良 (甲府 21)

「新規技術 (テクノロジー) を縦横に 駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」 「成せば、成る」 “No challenge, No fruit”

関東東部部長 工藤大丈 (東京ベイサイド)



今月の強調テーマ
< W4W (Week for Waste
ゴミのための週)、RBM >

江東 YMCA 幼稚園の子どもたちと

RBM

駿河幸子

いつも幼稚園の子どもたちのことに思いをかけてくださり、子どもたちの喜ぶことをいっぱい考えてくださるワイズのおじさんたち。



子どもたちはワイズのおじさんたちが大好き。沢山の有難うの気持ちでいます。

そんな子どもたちの気持ちを何かで表すことが出来たらと考えておりましたところ、ワイズの RBM を知りました。

子どもたちは毎年、クリスマスにみんなの神様有難うの気持ちで献金をお捧げしています。その献金は近隣の教会にお捧げしたり、YMCA の様々な募金に献金したりしていました。そんなある年、今からさかのぼること 8 年前、幼稚園で RBM の蚊帳を子どもたちに見せながら、その蚊帳の中で眠ることでアフリカの子どもたちはマラリアという病気を持った蚊に刺されることなく、マラリアという怖い病気に罹らず元気で過ごせるというお話をしました。そして、皆が大好きなワイズのおじさんたちはその蚊帳を毎年アフリカにお届けをされているというお話も。

すると、子どもたちから「クリスマス献金をワイズのおじさんたちにお届けして蚊帳をアフリカの子どもたちに届けてもらおう!」との意見が出ました。みんな大賛成でした。

このことが始まりで、それから毎年子どもたちのクリスマス献金から、RBM のためにワイズに献金をお届けすることが始まったのです。そして、ここ 2 年、せっかとお届けをするのだから子どもたちから直接ワイズのおじさんたちにお渡しができたらと、毎年のワイズ会長にご来園いただき、園の代表である年長組の子どもたちに直接 RBM のお話を分かり易くしていただき、子どもたちからアフリカの子どもたちの為にと、献金をお渡ししています。これからも子どもたちの思いを大切に継続していきたいと考えています。

2023 年 4 月本例会 (館外スポーツ例会)

とき 2023 年 4 月 15 日 (土) 14 時 ~ 19 時

ところ 辰巳の森海浜公園 & 大興飯店

内容 マレットゴルフ、パターゴルフ、他ニュースポーツ体験 & 町中華懇親会

会費 ニュースポーツ千円、懇親会 3 千円

受付 高橋由紀江さん

進行 山崎常久君

開会点鐘 (始球式)

会長 大原真之介君

会長挨拶・ゲスト紹介

会長 大原真之介君

プログラム

ニュースポーツ体験会

マレットゴルフ、パターゴルフ等、体験



懇親会

乾杯

柳沢広繁君

ハッピーバースデー・結婚記念日

スマイル

閉会点鐘

会長 大原真之介君

ハッピーバースデー

13 日 宇田川敬司君

結婚記念日

8 日 宇田川敬司・佐知子夫妻

15 日 藤井寛敏・祥子夫妻

18 日 山崎常久・好美夫妻

22 日 酒向裕司・ますみ夫妻

今月の聖句

『神の恵みによって今日の私があるのです。そして、わたしに与えられた神の恵みは無駄にならず、わたしは他のすべての使徒よりずっと多く働きました。しかし、働いたのは、実はわたしではなく、わたしと共にある神の恵みなのです』 コリントの信徒への手紙 一 15 章 10 節

3 月会員数		3 月出席者		3 月出席率		アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
23 名	メンバー 14 名	67% (14/21)	2 月まで	1301791	2 月まで	87000	会長	大原真之介			
内込義会員 2 名	メネット 0		3 月分	0	3 月例会分	0	副会長	小松重雄			
	コメット 0		残高	1301791	3 月その他	0	会計	高橋由起江			
休会 0 名	ゲスト				累計	87000	書記	相川達男			
	ビジター				直前会長	島田徹					
							連絡主事	小松康広			

3月桜例会

堀 公也



久々に満開の桜の下でお弁当を食べながらの例会！の予定でしたが当日は朝から生憎振り続ける雨のため園庭での実施を断念（涙）ホワイトハウスに場所を移し、屋内での開催となりました。それでも今年は十数人が集まり、今半の高級お弁当に舌鼓を打ちながら、メンバーの皆さんの話題は様々な方向に。まずは先日100周年記念イベントで台湾に訪問された藤井さん、安齋さん、山崎さんより現地での楽しいお話を伺い、台湾ワイズからのお土産の記念ネクタイを各自に頂きました。そこからさらにお話しは世界のワイズの情勢・現状から、江東ワイズの昔話～今後の在り方について熱い議論が繰り広げられました。最後には小松館長より今年から江東YMCA幼稚園で始まる予定の延長保育の内容や今後の課題についてのご説明もありました。全てのお話しに共通することは、ものすごいスピードで変わりゆく世の中に対応しながら、柔軟に変化（進化）し続けることがワイズの活動も、仕事も、自分自身も大事なのだと、改めて教訓を得ました。長らく続いた新型コロナウィルスが社会に与える影響も収まりつつある中で、来たる新しい世の中で楽しみつつも挑んでいきたいなと思いました。と壮大なテーマになってしまいましたが、最後は雨が少し止んだ園庭に出て全員で記念撮影を。来年こそ是非桜の下で懇親しましょう！

ワイズカップサッカー大会 大原真之介

2023年3月5日辰巳の森運動公園にて快晴の中、こどもたちの最高の笑顔と一生懸命な姿、そして応援保護者皆さんの熱気に会場中が包まれた素晴らしい大会になりましたことご報告申し上げます。

江東ワイズメンズクラブが30年以上に渡り応援と支援を続けている大会です。YMCAのこどもたちに素晴らしい試合の機会を提供し、子どもたちの自信や成長に直接大きく関わりたい！ということが第一義の想いにあり、また数ある江東ワイズ活動の中でも唯一と言っていいほど、地域の方々約1000人近くに当日直接大声だしてYMCAとワイズメンズクラブの活動を知らしめることのできる貴重で重要な地域活動プログラムなのです。しかしながら、今回は主催者として率直な意見としては反省の弁が先に来ます。

コロナ禍のあとをまだまだ引きずり、場所 対象年齢 大会方式などの変更が余儀なくされた状況の中ではあるものの、上記にある様な大会においてワイズの本来の役割や関わりを今回は見出しきれなかったこと、またYMCAのスタッフに運営のすべてを任せきりになってしまったこと、大会の意図を十分に共通認識してとして浸透できなかったことを正直に反省し次回に活かしたいという想いに駆られています。

”長く続いている活動だから良い活動”ではなく、

”良い活動だから長く続いている”の意味を噛み締め次年度に向け準備に携わらせていただきたいと強く思いました。（自称）誰よりもこの大会を愛するものとして。。

大会に関わって下さいました全ての皆様に感謝でございます。本当にありがとうございました。

東京グリーンワイズメンズクラブ設立50周年記念例会に参加して

相川達男



東京にも桜の開花宣言が出された3月21日春分の日、東京グリーンワイズメンズクラブの設立50周年記念例会が皇居お堀端のKKRホテル東京で開催され、親クラブである江東クラブからは、大原会長、小松副会長、安齋メン、藤井メン、山崎メン、酒向メン、相川の7名がお祝いに馳せ参じました。日頃より何かと近い関係であるグリーンクラブ、中でも江東のメンバーと親交が深かった浅見メン、布上メンが天に召され少し寂しい空気なのかなと予想して会場に向かいましたがその予想は見事に覆されました。樋口会長はじめメンバー全員がグリーンクラブの歴史を受け止め、新たなスタートを切る決意が感じられる晴れやかで活気溢れる記念例会でした。43年の歴史を誇る「神田川船の会」の活動を中心に今後も大いに社会貢献をされていくとの事、クラブ内の高齢化が心配と言いつつも大変前向きな樋口会長のスピーチを伺い、江東クラブもあと一つ、二つ主軸となる社会貢献活動が有ると更に活気ある活動が出来るかもしれないとポジティブな考えが湧いてきました。記念例会に相応しくピアノ、チェロ、バイオリンのミニコンサートが催され穏やかな時間を楽しんだ後、ホテルの美味しい料理とお酒に舌鼓を打ちつつ素敵な時間を過ごすことが出来ました。

ワイズ100周年記念会 山崎常久



ワイズメンズクラブ国際協会100周年記念会が3月10日から12日にかけて、台湾は台北の101の隣のグランドハイアットホテルで開催され、世界中のワイズメンが集まり祝杯をあげました。当クラブからは藤井元国際会長、安齋さんと小生の3名で出席してきました。当初は昨年の11月に予定されていましたがコロナ禍で延期となり今春の開催となりました。

エリアフラッグ、聖書入場等の開会セレモニー、役職者の挨拶で始まった記念会ですが、台湾らしく京劇（孫悟空と龍王）が披露され美味しい中華料理をいただきながら楽しみました。

二日目はIBC締結式からのエクスカージョン。12年前の横浜大会でIBC締結した台中長栄クラブとのセレモニーを思い出します。エクスカージョンは市内観光やCS体験他、様々なプログラムが用意されていて、それぞれで楽しんだようです。晩餐会では、台湾の少数民族の踊りが披露され、原色鮮やかな衣装で踊る若者は蓬莱島のDNAを感じさせてくれました。

三日目はクロージングセレモニー。100周年をゴールではなく、新たなスタートと位置付けることでめでたくお開きとなりました。

遡る事、100年前、1922年の米国オハイオ州で産声をあげたワイズですが、その後。世界各地に広まり、8年後には日本にも伝わりました。戦争の6年間の途中脱退を経て現在に至ります。復帰を提案してくれたのは中国（中華民国・現在の台湾）であったのも読み流すことはできない気がします。

（参加者：安齋、藤井、山崎）

「3.11を忘れない」

寺尾紀昭

3月11日13:00～東陽町センターで開催された講演会「3.11を忘れない」、ズームのおじさんとして会場音響とリモート配信をお手伝いしてきました。なるべく会場にいつもある機材を使って必要なモノだけ持ち込みました。Zoomの画面はYoutubeにリンクして配信されるというさすが教育機関というプランでした。

ひがしクラブの金丸会長の挨拶で講演会が始まりました。スピーカーの木島上さんは元東京YMCAのスタッフで、震災当時は関東地区にお住まいだったとのこと。丁寧な口調から「自分の身は自分で守れ、逃げる！」のメッセージがガツンとききました。震災以来気仙沼の魚を食べ、志の輔さんの落語は気仙沼で聴き、リアス線の軌道走るBRTに乗りに行く東北フリークの私はのめされました。14:46には一同黙祷。会場と配信合わせて62名の参加、沖さんの力作例会でした。

私の散歩道⑦

藤井寛敏



一軒先を左に曲がると右側の広い敷地には5階建てのMは銀行の大きな社宅が4棟ほど建っている。昔はK銀の平屋の社宅だった。そこにはK保M子さんとH野Y君が住んでいた。二人とも勉強はよくできた。右に曲がる角に北島三郎さんの旧宅がある。三郎さんは子供が小さい時には小学校の運動会によく来ていたという。今は八王子のほうに住んでいるらしいがここは音楽事務所のような感じである。この道から木造のK銀の社宅に向かって良く石を投げたものだ。いや社宅のほうからだったか。社宅の南側には大きな銀杏の木の並木だった。

西に行って左折して70mくらいのところにS井W子さんの家があった。地味な子だった。戻って西に向かうとバス通りの角には昔野方警察署があったが今は建て替えて署員の家族寮になっており、本署は300mくらい先の早稲田通り沿いに。昔は裏に柔、剣道場があった。柔道を習いに行ったが指のささくれがひどく相手の柔道着を血だらけにしてしまうので途中でやめた。奥の警察署

2023年3月 第1例会議事録

3月2日（木）YMCA江東センター ZOOMハイブリッド 19:00～議題

- 100周年台湾訪問に関して
参加者への登録費支援に関して
・登録費：日本円換算で3名に支給 ・お土産代：IBC予算より
- 3月 桜例会に関して 確認
・3/25（土）にワイズのみ 会費 2000円/1人→お弁当
・雨のときはレクホールあるいはロビー
・園の先生方も一部参加できるようにお誘いする。
・お弁当：今半のお弁当 当日会費とYサ予算で会計処理
- 4月 本例会 開催内容に関して
4/15（土）マレットゴルフ：4人×3組 山崎氏から発信
- その他
2月江東ワイズサミット振り返り →3月本例会（桜例会）で実施
クラブ会費を催促する。
トルコ支援・ファンドから22,000円+桜例会で募金→30,000円を募金
山崎メンご子息（雅也君）が台湾の懇親会に参加希望（台湾に連絡済み）
YMCA会員部ゴルフ参加状況を鈴木さんから報告有。
参加者 酒向、山崎、鈴木、小松Y、小松S（ZOOM）、島田（ZOOM）、相川

長の家は今も昔のままで門前に大きな桜の木があり、昔はたくさんの方が集まってお花見をしていた。角の北側には今はコンビニだが昔はタバコ屋さんだった。バス通りの3.4件北に何年か(?)通ったそろばん塾があった。その隣には鯨の肝油ドロップで有名なK製菓の工場があった。門前の車寄せには大きな桜の木があった。今は娘も住んでいるマンションになっている。家までは100メートル弱だ。

今の中野に来てから80年近くになるが、近所で当時の知り合いは道一つ離れた3つ年上のF田S三さん一人だけだ。

昔の家は完全に建て替えられている。45年ほど前に両親が新築し、我々も就職、結婚、子育て途中の15年間の後、隣に家を買った。庭も狭くなった。石の門柱もなくなっている。庭の池も池にかかる松も（松に青大将を見た）今はなく、親父に怒られて後ろに隠れた石灯籠も2011年の地震で頭部が下の石にあたって割れた。庭の赤い椿の木も玄関への道の祖母の部屋の前の白い椿の木も今はもうない。今残っている昔からの木は梅の木（毎年祥子が梅酒を作っているが飲ませてはくれない）と、花がめったに咲かない藤（棚を柳沢さんのお父さんに作ってもらった）の木と玄関にかかる3分の1しか残っていない松の木くらいだけだ（3分の1の松の木）。梅の花が咲きだすと様々な小鳥が来る。聞いた5種類もいるそうだ。娘は2階の自分の部屋から餌付けをしているので逃げない。（2階からの梅の木）地面におりて祥子が撒いたパンくずも食べる。撒くの忘れると探して、ないなあという動作で上に飛んで梅か藤の老木にとまる。もう1本、次女が小学校の時、夏ミカンの種からの木（昔小さな実が一つだけあったのを覚えている）植木屋さんは死んだといっているが幹1本だけ残してある。（1本のミカンの木）そうそう中高時代に飼っていたコリーのロンも庭の奥に眠っている。毎春庭をにぎわすパンジーやチューリップも今年で終わりだ。（チューリップなどの花）お梅さん、お松さん、ありがとう。半年にわたって掲載させていただきありがとうございました。皆様には何の為にもしない事柄でしたが、おかげさまで私の頭の中にだけあった思い出と半径500mの世界を改めて整理させてもらいました。9月に近所のマンションに移る予定です。（完）

YMCA ニュース

江東コミュニティーセンター&幼稚園 ＝江東YMCAの報告

▼東日本 YMCA サッカー大会

3月26日～28日、鹿島ハイ
ツスポーツプラザ（茨城県鹿
島市）にて、数年ぶりに開催
されました。仙台・横浜・東
京のYMCA サッカークラスか
ら150名近くの子どもたちが
集まり、U-8（1・2年生）U-10（3・4年生）U-12（5・6年生）
の 카테고리ごとに熱戦が繰り広げられました。



▼チャイルドガーデン

木場公園（葛西
橋通りと三つ目通が
交差する東側の緑
地）のチャイルドガ
ーデンに見事なチュ
リップが咲き誇って
います。昨年12月、
幼稚園在園のファミ
リ、そしてワイズの皆さんで植えた球根です。



▼預かり保育「虹っこ」スタートしています。



通常保育のスタート
は4月10日の始園式
からとなりますが、2
号認定（保護者が就
労などにより認定）の
お子さまを対象とした
「虹っこ」は4月3日よ
りスタートしています。
最長で8:00～18:00
(9:10～14:00は通
常の保育)のお預かり、

また、長期休みにもお預かりをいたします。この虹っこは昨年度
よりスタート、昨年は数名のご利用でしたが、今年度はスタートか
ら20程の子どもたちが元気に過ごしています。働く保護者の皆
様に寄り添い、支援していくことができればと思っています。

▼2023年度コミュニティープログラムスタート

今年度も、サッカー、体操、バレエ、野外活動（デイキャンプ）、
ピアノ、リトミック、英会話のクラスが開講されます。4月7日の
英会話を皮切りに順次スタートとなります。キャンセル待ちのクラ
スもありますが、まだお入りいただけるクラスもありますので、お
早めのお申込みをお願い致します。

江東センター&幼稚園の予定

▼江東YMCA幼稚園 始園式：4月10日（月）

▼江東YMCA幼稚園 入園式：4月11日（火）

▼江東親睦会：5月13日（土）開催予定

▼八ヶ町運動会：5月14日（日）開催予定

オール東京の報告・今後の予定

- 2月6日に発生したトルコ・シリア大地震の被災者を支援す
る緊急支援募金を、3月末日を期限に全国YMCAで開始した。
寄せられた募金は日本YMCA同盟が加盟する人道支援を行う
国際団体「Act Alliance（アクトアライアンス）」を通して、現
地の被災者支援活動のために用いられる。
- 3月11日、「第24回 liby チャリティーコンサート」が在日本
韓国YMCAスペースYにて開催され、83名が来場した。三菱
商事コーラス同好会による合唱と、越智光輝氏（クラリネット）、
門倉美香氏（ピアノ）、田口裕氏（チェロ）による室内楽の
演奏が好評であった。東京たんぼぼYサービスクラブ、liby
運営委員会他、ボランティアの方々に準備と運営のご協力を
いただいた。益金とご寄付を合わせた788,100円は新しい
オープンスペース liby の活動のために用いられる。
- 3月11日、東陽町コミュニティーセンター主催による「東日本
大震災記念講演会」が東陽町センター及びオンラインで開催
され、63名が参加した。震災当時、仙台の港町閑上地区に
居住していた木島上氏（インターサーブ・ホスピタリティ開発
事務所代表取締役）から被災体験をお聞きし、地震発生時
刻の14時46分に黙祷をささげた。映像や音楽、詩の朗読
もあり、交流と学びの時となった。また3月11日前後に会員
部他いくつかの拠点で「石巻物産展」を行い、被災地への
継続支援を呼びかけた。
- 2023年度より品川区北品川（御殿山トラストタワー内）に新
規オープンする「東京YMCAウエルネスガーデン品川御殿山」
は、プレオープンとして、3月22日からスプリングプログラム（春
休みの短期水泳教室）を開始した。開設準備やメンバー募集
も順調に進み、4月からは幼児から高校生を対象とした水泳
クラスが本格的に始動する。
- 今後の主な行事日程
 - 「第32回チャリティーゴルフ大会」4月13日 会場：PG
M総成ゴルフクラブ
 - 「東日本地区YMCA役員研修会」4月15日 オンライン
講師：寺島実郎氏（一般財団法人日本総合研究所会長/
多摩大学学長）
 - 「YMCA世界大都市会議（YWUN）」5月14～19日
（米国ブルーリッジ・アッセンブリーYMCA）
 - 「第20回会員大会」5月27日 会場：山手センター

今後の予定 2023年4月～5月

4月6日（木）	第1例会：江東センター 19:00～
4月15日（土）	本例会：マレットゴルフ 辰巳の森公園 時間未定
4月27日（木）	役員会：江東センター 19:00～
5月11日（木）	第1例会：江東センター 19:00～
5月13日（土）	江東親睦会：江東センター 時間未定
5月18日（木）	本例会：江東センター 19:00～
5月25日（木）	役員会：江東センター 19:00～
6月3日（土）4日（日）	東日本区大会：甲府

編・集・後・記

子供に頃にテレビでよく見ていたヒーロー物の映画に行った。原作漫画を読んだ時の物悲しい気分が蘇ってきましたが、久しぶりに面白かった。Y.S.
商用で何年かぶりに渋谷駅に行った。迷子になった。。。 渋谷怖い。。。 T. A